

大阪工大通信 およど

みらいをつくる つたえる まもる。
大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

編集・発行/学生部学生課

〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1

E-mail: OIT.Gakusei@joshu.ac.jp

Tel: 06-6954-4651 Fax: 06-6951-7760

およどWebsite (本号をはじめバックナンバーをアップ)
<http://www.oit.ac.jp/japanese/public/magazine.html>

OIT Website▶<http://www.oit.ac.jp>

大阪工業大学通信

およど No.273

2021年1月

皆さんに
工ルを
送ります！

CONTENTS

- P2 ロボティクス&デザイン工学部
課外活動相談会と施設見学会を実施
- P3 情報科学部 webミニオープンキャンパス・
研究室・クラブ紹介を実施!
- P4~5 学園祭報告 城北祭・茶屋町祭
- P6~7 課外活動の紹介
- P8 「学生のモラル向上と社会的責任を
自覚させるための啓発講演会」開催

応援団 團長 太明日人さん (工学部 環境工学科 4年)





ロボティクス&デザイン工学部にて課外活動相談会と施設見学会を実施しました

今年度の新生は、入学当初より新型コロナウイルス感染症の影響で対面でのガイダンスやクラブ紹介等も中止になっており、学内でのイベントが実施できていない状況でしたが、感染予防対策を徹底したうえで10月24日、梅田キャンパスにてロボティクス&デザイン工学部の1年次生を対象に対面での課外活動相談会と施設見学会を実施しました。

課外活動相談会には、「茶屋町祭実行委員会」「OIT梅田ボランティア部」「イベントクリエイター部」「ロボットプロジェクト」の4団体が参加しました。各ブースで新生たちは「学業との両立ができるか?」など先輩に質問していました。

その後、学部共通施設のイノベーションラボを見学しました。イノベーションラボの専属技師から施設と工作機械の説明を受けた後、ものづくりサークルの「フレラボ」の学生メンバーから活動紹介がありました。

最後に、授業でも使用することがある常翔ホールを見学しました。参加学生たちは、初めて入るホールの大きさに驚き、ホールで授業を受ける姿に思いを膨らませていました。



イノベーションラボの紹介



課外活動団体相談コーナー



OITものづくりアイデアコンテスト

「With corona OITものづくりアイデアコンテスト~こんなあったらええなあ~」を開催しました。

新型コロナウイルスの影響で様々なイベントや正課外活動が中止になり、学生の貴重な経験の場が大幅に減少しました。本コンテストは、コロナ禍での新しい生活をいきいきと楽しく過ごすためのアイデアの実現・実用化を目指す目的で、ものづくりセンターおよびイノベーションラボが中心となり計画し、学生からアイデアを募集しました。

コロナ対策に活用できるモノ、アプリケーションなどを対象としたグッズ部門と社会の仕組みやソーシャルディスタンスの提案を対象としたライフスタイル部門の2つの部門においてアイデアを募集したところ合計69件の応募がありました。益山学長をはじめとした審査員の審査によりグッズ部門7組、ライフスタイル部門6組の合計13組が予選を通過し、実際にグッズやパワーポイントなどでアイデアを形にしました。

10月24日に開催した表彰式では、最優秀賞「菜の花食堂混雑状況確認アプリ(web)」、グッズ部門優秀賞「MSOE(Motion Switch of Elevator)」、ライフスタイル部門優秀賞「コロナ禍における運動不足解消を目的とした体操促進アイテム」、その他特別賞10作品を表彰しました。

受賞者からは「ものづくりの機会が設けられてうれしかった」「この経験を今後も生かしていきたい」という声がありました。今回のイベントが学生のみなさんにとって、ものづくりに挑戦するいい機会になることを願っています。



受賞された学生のみなさん

民間奨学団体(大学推薦型)にかかる推薦希望者の事前登録を受付けします

多くの企業や公益法人等(以下、民間奨学団体)では、広く社会に貢献する人材育成を目的に奨学事業を実施しています。この奨学金は民間奨学団体が大学を通じて一定の推薦枠を設けて、奨学生を募集する奨学金のことをいいます。大学からの推薦がなければ応募することができません。(原則、給付制)民間奨学団体の応募に相応しい人物を学内で選考したうえで、各奨学団体に推薦する“民間奨学団体(大学推薦型)”の推薦希望者の事前登録を右記の期間で受付けします。今回事前登録をした方については、2021年度に推薦を行う民間奨学団体の推薦候補者となります。登録資格、登録方法等の詳細は各キャンパスの奨学金担当部署より1月初旬にポータルサイトを通じてお知らせします。推薦希望者は詳細を確認し、登録手続きを行ってください。

登録受付期間

2021年1月8日(金)~2021年1月22日(金)

※民間奨学団体の推薦枠・採用枠は非常に限られていますので、登録後、全員が奨学金に推薦・採用されるわけではありません。これらを理解したうえで、登録してください。

■2020年度奨学団体の採用実績(参考情報)

例年、35名前後(学部・大学院)の学生を民間奨学団体に推薦しています。以下の表は例年ほぼ継続的に推薦依頼のある民間奨学団体です。

団体名	受給月額	採用者数	団体名	受給月額	採用者数
船井奨学金	30,000円	1人	奥村奨学金	30,000円	1人
富本奨学会	35,000円	1人	中村積善会	30,000円	1人
大東育英会	20,000円	1人	ユニ・チャーム共済財団	40,000円	1人
小野奨学会	40,000円	13人	小野奨学会(院)	60,000円	2人
中西奨学会	45,000円	1人	タイガー育英会(院)	40,000円	1人
夢&環境等支援宮崎記念基金	30,000円	1人	富本奨学会(院)	40,000円	1人



webミニオープンキャンパス・研究室・クラブ紹介を実施！



高校生への対応の様子

今年度、情報科学部では北山祭が中止になり、その代替イベントとしてwebミニオープンキャンパス・研究室・クラブ紹介をオンラインで実施しました。webミニオープンキャンパスは、主に高校生を対象として、情報科学部での学びや、キャンパスライフを知ってもらいイベントです。オンラインで訪問した高校生は本学の在学学生に、キャンパスの雰囲気や大学生活について様々な質問をしていました。また、在学学生が作成したゲーム等をオンライン上で体験してもらいイベントも実施し好評でした。研究室紹介では、内容をPDF形式で紹介し、研究室によってはオンラインでの説明や質問対応も行っていました。また、本学部の2年生は来年度に始まる情報ゼミナールの研究室を選ぶために情報収集をする学生が多数参加していました。また、クラブ紹介も同日に実施し、YouTubeで配信しました。こちらは事前録画したものを載せ、誰でも好きなタイミングで閲覧できるようにしました。希望団体のみの参加となりましたが、7団体が参加し、どの団体も素晴らしいパフォーマンスを披露していました。

zoomによる研究紹介



事業実践を通じた経営スキルの取得と商標出願

知的財産学部長谷川ゼミは、企業経営と知的財産マネジメントの交差領域を学ぶゼミ活動を実施しています。

企業で仕事を行うためには様々な能力が必要とされます。経営学はこれら企業・組織を対象とした学問であり、就職後に役に立つ理論的知識を学生のうちから学ぶことが可能です。一方で、実際にビジネスをしてみないと分からないことも多々あります。

学生のうちに理論と実践の双方を学ぶことができれば、学んだ知識をより深く理解できるという考えの基に、2019年度に城北祭に模擬店を出店しました。企業内でプロジェクトを実施するには、資金調達、製品開発、マーケティング、競争戦略、生産管理、プロジェクトマネジメント等のスキルが必要となります。模擬店を出店して運営することで、これらの知識を実践的に学びました。また、理論的知識をどのように実践に応用するかを考えました。社長前プレゼンを実施し、外部資金調達も行いました。

2019年9月には開発した商品を保護する知財マネジメントの観点から商標出願を行い、2020年10月に商標登録に至りました。



昨年度の城北祭の写真

【2020年7月号掲載事項に関するお知らせ】

TOEIC抽選制導入に伴う大学院特待奨学生選考上の特別措置について

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のためとして、TOEICテストにおいて抽選制が導入されており、申込しても受検できないケースが発生しています。

この状況を鑑み、大学院特待奨学生選考において、以下のとおり特別措置を講じることとしますのでお知らせします。

大学院
特待奨学金

特別措置対象

2021年度 知的財産研究科 特待奨学生(2021年5~6月選定予定)

2022年度 工学・ロボティクス&デザイン工学・情報科学研究科 特待奨学生(2021年3~4月選定予定)

※2021年度 工学・ロボティクス&デザイン工学・情報科学研究科 特待奨学生は、2020年3~4月に選定済のため特別措置の対象外

推薦にあたり、TOEICの点数制限を設けません。

奨学生選考の面接時までにはTOEICテストを受検した場合は、参考資料としてスコアレポートを提出いただきます。

<工学・ロボティクス&デザイン工学・情報科学研究科のみ>

面接時までには450点以上のスコアレポートを提出できない場合は、LLC教員による正課外授業(AER/2021年度後期開講予定)の受講を必須とします。

※AERに係る詳細は、院入試合格後にLLCより案内があります。 ※知的財産研究科は、特待生選定期の関係上、AER受講を必須としません。

10/24 ± 10:00~17:00

テーマ

Star~ひとりひとりが輝く未来へ~

城北祭

shirokitasai

報告

今年は「Star~ひとりひとりが輝く未来へ~」というテーマのもと、城北祭に参加してくださる皆様の笑顔にStarのように輝かせることで昨今のコロナ禍の世の中を明るくしようという気持ちで城北祭を企画してきました。そして今年度は新型コロナウイルスの影響で例年通りの開催ができず、オンライン開催とさせていただきます。

初めての試みで、うまくいかない部分もありましたが、無事開催できたことは、ご指導、ご協力いただきました大学関係者の皆様、毎年応援して下さる皆様、そして身近で支えてくれた実行委員会のメンバーのおかげです。ありがとうございました。

今年のオンライン城北祭の様子はYouTubeにてご覧いただけるので、今後もお楽しみいただけたら幸いです。

また、来年度は皆様に対面でご参加いただける城北祭実施を目指し、実行委員一同頑張っておりますのでよろしくお願致します。



城北祭実行委員会
委員長
豊田 健太



体育会本部と学生課との打合せ



応援団による大学歌斉唱

2020年度 城北祭 各賞一覧

工学祭 (学術研究部門)

賞	表彰団体
学長賞	文化会 生命工学研究部
後援会会長賞	文化会 機械工学研究部
大阪工業大学校友会会長賞	文化会 電子工学研究部

芸能祭 (芸術系部門)

賞	表彰団体
学長賞	文化会 写真研究部
後援会会長賞	文化会 城北水辺クラブ
大阪工業大学校友会会長賞	文化会 書道部



実行委員長×学長



ファンファーレを飾るウインドアンサンブル

生放送の企画紹介



ライブ配信をチェックする城北祭実行委員



工学祭・芸能祭の表彰団体



集合写真



10/25 日 10:00~17:00

茶屋町祭

chayamachisai

報告

2020年度 茶屋町祭 各賞一覧

賞	受賞者
学長賞	バーチャル茶屋町祭 (文化会 イベントクリエイター部)
学部長賞I	オンライン版茶屋町工学院 (茶屋町祭実行委員会)
学部長賞II	ものづくりデザイン思考実践演習I ヨーロッパ建築都市&デザイン研修 つなぐ班
後援会会長賞	クイズ大会 (茶屋町祭実行委員会)
大阪工業大学 校友会会長賞	間違い探しとアハ体験 (文化会 OIT梅田ボランティア部)
ロボティクス& デザイン センター長賞	ソフトウェアコントロールチーム ゴールデンダンスチーム ニッコーチーム フェンリルチーム

テーマ

つながり

初のオンライン開催となった第4回「茶屋町祭」。当日は実行委員会が一丸となり、テーマである「つながり」を茶屋町祭HP上で表現し、1,000を越える方にアクセスをいただくことができました。これもひとえに、オンライン茶屋町祭にご参加いただきました皆様、また開催にあたり多くのご協力をいただきました関係者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。



茶屋町祭実行委員会
委員長
大塚 勇輝

次回、第5回茶屋町祭はオンライン開催となるか、対面開催となるかは未定です。ですが、どのような形になったとしても茶屋町祭実行委員会一同、皆様楽しんでいただけるような企画を検討していきます。

今後とも進化を続ける茶屋町祭をどうぞよろしくお願いたします!!



第4回茶屋町祭の垂れ幕



充実した作りの茶屋町祭HP!

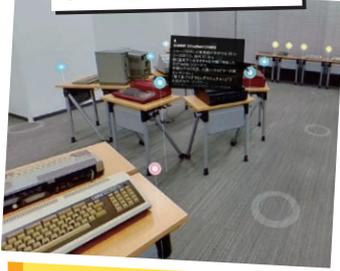


おぼけカボチャは何kgかな?



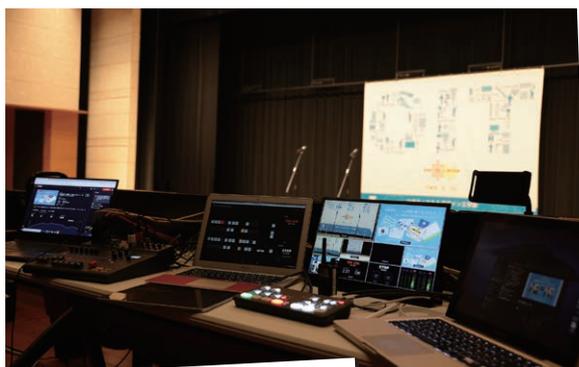
マジック披露(井上剛先生)

8-bit cafe(小林先生)



バーチャル茶屋町祭(ウォークスルー)

第4回茶屋町祭
大成功!!



お笑いライブ中継準備の様子

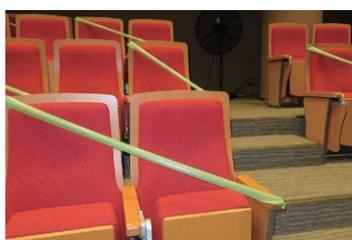


集合写真

文化会OCF軽音楽部が「定期演奏会2020」を開催しました!



ライブ風景



席間隔を空ける様子

11月24日に文化会OCF軽音楽部が本部棟OITホールで「定期演奏会2020」を開催しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響でライブや演奏会が開催できなかった文化会OCF軽音楽部ですが、席の間隔を空ける、来場者の2週間前からの体温チェック、換気のための大型扇風機の設置、ステージと観客席を2m以上空けるなど、十分なコロナ対策を講じて「withコロナ」を体現しました。

文化会OCF軽音楽部部長の大辻翔太郎君(C3)は「上期は殆ど活動できていませんでしたが、感染予防対策ガイドラインを自分たちで作成し、大学の許可を得て、部員全員で協力して念願のライブをOITホールで行うことができました!」と話してくれました。

総勢100名を超えるOCF軽音楽部の今後の活動に大注目です!



来場者を検温するOCF軽音楽部

文化会マンドリン部が「第57回定期演奏会」を開催しました!



集合写真



第57回定期演奏会

12月5日に文化会マンドリン部が梅田キャンパス常翔ホールにて「第57回定期演奏会」を開催しました。

大阪府からの医療非常事態宣言を受け、前日に急遽、無観客の完全オンライン配信での実施となりましたが、文化会マンドリン部部長の藤岡恵祐君(C3)は「活動が十分にできない中での開催でしたが、オンライン開催という初めての試みを滞りなく終えることが出来てよかったです」と話してくれました。

当日のリハーサルでは、オンライン配信用に音の強弱の微調整を繰り返し、視聴者に聞きやすいようにと工夫を凝らしておりました。

あたたかいメロディを奏でる文化会マンドリン部の活躍に乞うご期待ください!



オンライン配信の様子

文化会ウインドアンサンブルが「第40回 定期演奏会」を開催しました!



集合写真

12月6日に文化会ウインドアンサンブルが本部棟OITホールで「第40回定期演奏会」を開催しました。

文化会マンドリン部と同様に急遽、無観客の完全オンライン配信での実施となりましたが有名アニメのコラボレーションをするなど流行りを取り入れた演奏会は視聴者も心から楽しめる時間となりました。

文化会ウインドアンサンブルの部長 國井克真君 (P3) は「今回はライブ配信という新しい形での発表となりましたが、今後も自分たちでできる対策を模索しながら、活動していきます。開催にあたり協力いただいた方には感謝の気持ちでいっぱいです」と話してくれました。

文化会唯一の強化団体でもある、ウインドアンサンブルの活躍には目が離せません!

オンライン配信の様子



引退する4年生

表紙の人



團長就任

大阪工業大学の応援団は本学の体育会課外活動団体の応援はもとより、文化会課外活動団体の発表会や行事の支援と、入学宣誓式や学位記授与式など大阪工業大学の大学行事の全てを対象に、リーダー部、プラスバンド部、旗手部が一致団結して本学の勝利や成功、発展を願って応援・支援する団体です。

この歴史ある応援団の第五十三代團長を務めた太明日人君 (V4) は、入学して間もない頃に熱烈な勧誘を受けて応援団に入団することになりました。入団後は先輩団員やOBである監督、コーチからの温かくも厳しい指導で応援演武やエールを習得し、大学行事やクラブの試合で全身全霊のエールを積み重ねてきました。

全ての行事には応援団でしか味わえない責任感や緊張感が常に存在し、自分以外の誰かを「応援する」といった精神は何ものにも代えがたい経験となり、応援団の活動を通じて太君自身を大きく成長させてくれました。

4年生になると團長を務めることになりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、クラブ活動が停止することになり、応援団の活動も自粛を余儀なくされてしまいました。中でもオンライン実施となった城北祭の「第55回演武祭」では、日頃の稽古の成果を発揮し迫力ある演武を披露、視聴者に強く印象に残るものとなりました。「團長としての1年間は、コロナ禍で思うように活動できなかったが、城北祭で大学歌を指揮できてよかったです。次の代の後輩たちには活躍できる舞台があるはずなので、遠くまで響き渡るぐらいの迫力のある声と音で応援できることを願っています。」と後輩たちへ熱いエールを送ってくれました。



硬式野球部応援 (東京ドーム)



稽古の様子



応援団 團長 太明日人(ふとり あすと)君

学生のモラル向上と社会的責任を自覚させるための啓発講演会を開催しました

12月3日に学生課主催による「学生のモラル向上と社会的責任を自覚させるための啓発講演会」を開催しました。大宮キャンパスを主会場として梅田キャンパス・枚方キャンパスをテレビ会議システムにて中継し、約200名の学生が参加しました。

講演者として近畿厚生局の現役職員の方を迎え、「薬物乱用防止について」として講演していただきました。本講演において、パワーポイントや動画を活用して理解しやすく解説いただき、特に若者にも入手しやすい大麻や違法薬物について、使用による影響や入手機会などの具体事例を基に解説していただきました。

講演会場に集まった学生たちにとって、薬物を軽はずみに利用することのリスクを十分に理解し薬物についての正しい知識と認識を深める事ができ、非常に有意義な機会となりました。



学生相談室
だより

習慣を作るには意志よりも環境？

学生相談室カウンセラー 森崎 志麻

新年を迎え、「生活リズムを整えたい」「部屋をきれいにしたい」「新しい勉強を始めたい」など、気持ちを新たに目標に掲げている方はいらっしゃるでしょうか。私もこれまで毎年、プチ目標を立ててきましたが、意志が続かなくて三日坊主ばかり…そんな中で、いくつかの本を読むと、継続させるには意志ばかりに頼るのではなく、自然と習慣になるような「導線・環境作り」が大事だということが書かれています。例えば、部屋をきれいにしたいなら、サッと手に取れるところに掃除道具を置いておく。勉強をしたいなら、どのタイミングでやるか具体的にスケジュールの中に組み込んで、自分が自然と勉強せざるを得ないような環境に身を置く(対面授業の後にはとりあえず自習室に行くようにしたり、オンラインで友達と一緒にやる約束をしたりなど)。スマホを見て夜更かししてしまうなら、時間で使用が制限されるスクリーンタイム機能を使う、などなど。決めたことを続けられないのは自分の意志が弱いから、とあきらめずに、どういった環境や導線を作れば自分が自然に習慣にできそうか工夫してみるのも一案かもしれません。皆さまが穏やかに充実した一年を過ごせますように……。

病を得るということ

学生相談室カウンセラー 田原 優佳

タイトルに驚かれた方もいるかもしれませんが、病気になるときというのは、大体突然の出来事です。そして、普段の活動が制限されてしまうと、時間が止まってしまうというのが正直な私の感想です。病気から回復すると、止まっていた時間が動き出して元の生活に少しずつ戻っていきます。けれども、療養期間が長ければ長いほど体力が落ち、今まで普通にできていたことができなくなっていることに気づきます。

2020年にパンデミックとなったCOVID-19ウイルスは、私たちの生活を一変させました。人々が集い、語らい、飲食を共にすることが社会的な規範からも、個人の不安の点からも自由に楽しむことが難しくなっています。いつになったら感染が収束するのか、例年通りの生活が戻ってくるのか、先が見通せずにイライラしたり、ストレスが溜まったり、なかなか心が晴れません。

私は、コロナ禍という病からの回復は、ゆっくり時間をかけて歩むものだと思います。失ったことに傷ついたり、新しい発見に喜んだり、いろいろな出来事を仲間と分かち合いながら、みなさんのキャンパスライフがより豊かになることを願っています。

ウェルフェアニュース

WelfareNews

【梅田ベーカリー&コンビニ】

店内で焼き上げたバラエティー豊かなパンや毎月新製品のパンをご用意しております。21階にある「レストランテ翔21」のシェフが時間をかけて作り上げた牛筋入りカレー、学生さんに必須の製図用品なども取り揃えております。

また静かなイトインコーナーもございますのでぜひご利用ください。

【大宮コンビニ】

どこのコンビニにも負けないくらい豊富な品揃えでお待ちしております。この季節、ほくほくの肉まんや定番のからあげ棒も大人気です。両店舗とも新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して営業しております。各種ドリンクの特売セール、年間を通して抽選大会などのイベントも行っておりますので、皆様お気軽におこしください。



工大流就職支援 ④

~就職NEWS~

いよいよ2022年3月卒業・修了見込者の就職活動が本格的にスタートします。就活生のみなさんは昨年の夏からインターンシップに参加して、多くの企業に対し興味や関心が高まっていることでしょう。就活スケジュールは政府主導により、3月1日から会社説明会開始、6月1日から採用選考開始とされていますが、実際には多くの企業がもっと早い時期から選考を行っています。一部の企業では採用直結型のインターンシップや、早々に内々定を出すなどの動きもあり、企業の採用活動は一段と早期化しています。

このような状況の中、就職活動を成功させるためには“早めの準備と情報収集”が何より重要です。エントリーが始まれば、会社説明会や履歴書の作成など、すぐに予定が埋まり準備に十分な時間を取ることは難しくなります。興味のある企業の選考に乗り遅れないように、早め早めに準備に取り組んでください。就職活動における質問や相談など、いつでも就職部を訪ねてください。